

競技上の注意事項

- 競技規則 2026(令和8)年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程ならびに同公認審判員規程による。
- 競技方法 1、試合は予選はリーグ戦とし、3位決定戦は行わない。
2、予選リーグ1位が決勝トーナメントに進出する。
3、試合は代表戦・交流戦ともに15点3ゲーム(上限21点)とする。
ただし試合の進行により、ポイントを変更することがある。
4、試合は第1シングルス、ダブルス、第2シングルの順に試合を行うが平行して行うこともある。
5、リーグ戦は3試合全試合行い、トーナメント戦は2試合先取とする。
チームの勝敗が決定した場合は試合途中でも打ち切りとする。
6、ゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に8点を取った時点で1分を超えないインターバルを認める。
7、重複出場は不可とする。
8、勝敗決定後のメンバー変更は、主審に申し出るだけで変更を可能とする。
9、ベンチ入りは選手6名以内、監督1名、コーチ1名以内とする。
10、連続して試合を行う場合は、前試合終了後5分以内にオーダー表を提出し、前試合終了10分後に試合を開始する。
12、メンバー変更・メンバーの追加については、所定の用紙に記入のうえ、受付時に提出のこと。
- 使用シャトル 2026(令和8)年度(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥球を使用する。
- 出場資格 2026(令和8)年度(公財)日本バドミントン協会登録選手でかつ同一クラブ選手で結成しているチーム。
- 開始時間 9時30分試合開始予定
- 審判 相互審判で行い、主審は原則高校生以上とし、資格があることが望ましい。
なお、線審・得点係は選手が行ってもよい。
- 監督会議 9時20分より行う

一般上の注意事項

1. 駐車場について
駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。
2. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管すること。試合中は、チームメートや保護者が管理して紛失盗難等がないように、お互い協力する。
3. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側では負いません。
4. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行うこと。
5. 会場使用について
 - 「ごみ」は各自で持ち帰ること。
 - 観客席、フロア内は土足厳禁。